

「警察改革の精神」の

再徹底

# 警察改革

治安再生に向けて

第 3 版

元警察庁長官  
吉村博人 著  
*Hiroto Yoshimura*

## 警察改革

がなぜ必要か？

その原点が分かる本

\*\*\*\*\*

警察改革が始まって10年目。  
理想通りに改革が進んだのか、  
現状と照らし合わせて  
読んでもらいたい一冊。

\*\*\*\*\*

※警察改革〔第3版〕は平成21年4月に刊行し、大好評いただいている書籍です。  
ぜひこの機会にご一読ください。

❁❁❁❁❁❁ 「被疑者の取調べをめぐる諸問題」を「警察捜査における  
取調べの適正化方策」と「取調べの一部録音・録画の試行」の観点から  
大幅に頁を増やして新たに詳述。

❁❁❁❁❁❁ 20年中の警察関係の新・改正法の概要、総合的な振り込め詐欺対策、  
「犯罪に強い社会の実現のための行動計画 2008」等にも言及。

A5判・並製・横組・458頁

定価 1,991 円 (本体 1,810 円+税 10%)

ISBN978-4-8037-0137-1

裏面 目次参照 0000000000⇒



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-28-2  
TEL 03-3291-1561 (営業部) 03-3291-1566 (編集部) <http://tachibanashobo.co.jp>  
FAX 03-3233-2871 (FAXでのご注文は裏の申込書を切りとらずそのまま送信してください)

## 第1章 警察刷新会議の発足まで

- 1 神奈川県警における一連の不祥事案
- 2 神奈川県警を受けた不祥事対策
- 3 改正警察法案の国会日程と新潟事案の勃発

## 第2章 警察刷新会議での議論と緊急提言

- 1 警察刷新会議の発足と議論のあらまし
- 2 政党の動向と国会の状況
- 3 「警察刷新に関する緊急提言」
- 4 緊急提言の構成

## 第3章 「警察改革要綱」の解説

- 1 警察行政の透明性の確保と自浄機能の強化
- 2 「国民のための警察」の確立
- 3 新たな時代の要請にこたえる警察の構築
- 4 警察活動を支える人的基盤の強化
- 5 国の公安に係る事案についての警察運営(警察法の一部改正)

## 第4章 治安再生に向けて

- 1 治安回復への総合的取組み
  - (1) 緊急治安対策プログラムの策定
  - (2) 治安回復のための各種の取組み
- 2 犯罪予防のために
- 3 最近の治安情勢と捜査活動
  - (1) 治安情勢の概観
  - (2) 治安の国際比較
  - (3) 検挙実績低下の原因・背景と検挙向上方策
- 4 警察活動の多様化
  - (1) 訴えや相談事に対する適時適切な対応
  - (2) 現場の警察官を取り巻く環境の変化とけん銃の使用
- 5 犯罪の変化等に対応した各種立法
- 6 国際テロ対策
  - (1) イスラム過激派等
  - (2) テロ対策推進要綱
  - (3) テロの未然防止に関する行動計画
  - (4) 北朝鮮による拉致容疑事案
  - (5) 新型インフルエンザ対策
- 7 司法制度改革への対応
  - (1) 裁判員制度の創設
  - (2) 被疑者国選弁護制度、即決裁判手続、被害者参加制度等
  - (3) これからの刑事裁判とあるべき捜査活動

## 資料編

- |                                |                               |                                 |
|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1 警察法の関係条文                     | 9 苦情の申出の手続に関する規則              | 16 緊急治安対策プログラム                  |
| 2 警察法の一部を改正する法律案(骨子)(平成12年2月)  | 10 会計の監査に関する規則                | 17 治安再生に向けた7つの重点                |
| 3 警察法の一部を改正する法律案(骨子)(平成12年10月) | 11 懲戒処分の指針(一部改訂)              | 18 警察捜査における取調べの適正化指針            |
| 4 警察法の一部を改正する法律案の概要(平成16年)     | 12 懲戒処分の発表の指針                 | 19 被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則        |
| 5 警察職員の職務倫理及び服務に関する規則          | 13 警察署協議会の設置、委員及び運営に関するガイドライン | 20 捜査員のための捜査費経理の手引き(最新のものに差し替え) |
| 6 監察に関する規則                     | 14 警察法第79条に係る解釈・運用基準          |                                 |
| 7 警察教養規則                       | 15 警察法に規定する苦情以外の苦情の処理の指針      |                                 |
| 8 国家公安委員会運営規則                  |                               |                                 |

## 大幅に改訂

- 8 被疑者の取調べをめぐる諸問題
  - (1) 取調べの意義と可視化論
    - 捜査指揮の在り方と個々の捜査活動の重要性
    - 被疑者取調べの意義
    - 限定的な我が国の捜査手法
    - 「取調べの可視化論」と取調べ状況の書面記録制度
    - 取調べ状況の全面録音・録画は問題あり
  - (2) 「警察捜査における取調べ適正化指針」
    - 富山事件と志布志事件
    - 警察庁における緊急対策、調査各業指印の実施と任意取調べチェックの強化(犯罪捜査規範の改正)
    - いわゆる可視化法案
    - 「警察捜査における取調べの適正化」(国家公安委員会決定)
    - 「警察捜査における取調べの適正化指針」の策定と指針の概要
  - (3) 被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則と改正犯罪捜査規範
    - 被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則
    - 「監督対象行為」と「みなし監督対象行為」
    - 取調べ監督官とその職務
    - 犯罪捜査規範の改正(長時間にわたる取調べは避ける、取調べ状況報告書作成範囲の拡大、取調べ室の構造及び設備の基準、弁護士選任の申出に関する制度の教示)
    - 的確な捜査指揮の徹底と取調官の在り方
    - 被疑者取調べ監督の試験運用
    - 再び全面録音・録画の主張に対して
  - (4) 取調べの一部録音・録画の試行
    - 検察庁での録音・録画の試行とその検証
    - 警察での取調べと検察での取調べの違い
    - 与党からの提言
    - 警察での取調べの一部録音・録画の試行
    - 具体的な試行方法
    - 3カ月の試行結果

- 9 代替収容制度
- 10 日本の警察の国際協力
- 11 適正な会計経理
- 12 治安再生に向けた7つの重点と政府の新行動計画

## ● 事項索引

★ FAXでのご注文は切りとらずにそのままご送信ください。★ **FAX 03-3233-2871**

## 申込書

\* 警察改革 ― 治安再生に向けて 第3版

合計 \_\_\_\_\_ 部

ご所属名	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
			(署・隊・課)

ご担当者名 \_\_\_\_\_ (TEL: \_\_\_\_\_)

係名	氏名

係名	氏名

(ご記入いただいた個人情報、購入申込み及びそれに伴うご連絡・弊社図書ご案内に利用させていただきます。)

\* お申込は合計部数だけでも承ります。



# 立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-28-2  
 TEL 03-3291-1561 (営業部) 03-3291-1566 (編集部) <http://tachibanashobo.co.jp>